

天文教育 5

2013

Japanese Society for Education and Popularization of Astronomy



<年間特集> 彗星

<連載> 日本における最初の現代天文学の専門書

宇宙を観じる生活を！／天文教育普及研究会の歴史

天文教育普及研究会

本誌原稿募集のお知らせ

編集部では下記の原稿を募集しております。会員の皆様からの活発なご投稿をお待ちしております。

1. **原著論文**：天文教育・普及について、オリジナル性があり考察が優れ、学術論文として主な内容が印刷発表されていないもの。表題、アブストラクトには英文も付けてください。
2. **解説記事**：天文学や天文教育・普及に関する解説・紹介記事。分量は刷り上がりで6~10ページ程度。
3. **各種の報告など**：支部会やワーキンググループの活動報告、各種のイベントの報告、また天文教育・普及に関する授業の実践例など。分量は刷り上がりで2~4ページ程度。
4. **書評**：天文学や天文教育・普及に関する書籍の紹介。分量は刷り上がりで1ページ程度。
5. **会員の声**：会員の皆様からのご意見・ご感想など。分量は刷り上がりで1ページ程度。
6. **表紙の写真**：タイトルと400字以内の「表紙の言葉」とともにご投稿ください（写真のみでも構いません）。
7. **情報コーナー（各種会合・イベントの告知など）**：支部会やワーキンググループの会合、また天文学に関する各種の会合・イベントなどの情報。分量は任意ですが、スペースの関係で適宜省略させていただく場合があります。会合・イベントの開催日と会誌の発行日（奇数月下旬）にご留意ください。

・**締め切り**は1は原則として奇数月末日、2~7は偶数月15日。投稿先は post@tenkyo.net です。

・**広告掲載**を希望される方は事務局 (jimu@tenkyo.net) までお申込みください。掲載料はB5判1ページ ¥20,000-、半ページ ¥12,000-、1/4ページ ¥7,000-、チラシの折り込み ¥20,000-です。

本誌に掲載された記事は、1年後以降に当会ホームページ (<http://tenkyo.net/>) にてpdfファイルの形で一般に公開することを予定しております。インターネットでの公開に差し障りのある場合はご投稿の際にその旨ご連絡ください。

【編集委員会からのお願い】

『天文教育』の編集は、すべて会員からなる編集委員によって行なわれています。ご投稿の際には以下の点についてご協力いただけますようお願いいたします。

- ・原稿の投稿は、原則としてMicrosoft Wordファイルでお願いします。
- ・執筆用のテンプレートがホームページ (<http://tenkyo.net/>) からダウンロードできます。できるだけこのテンプレートをご利用くださるようお願いいたします（執筆上の留意点なども記しています）。
- ・十分に推敲を重ねた完全原稿でご提出ください。分量や内容によっては手直しいただく場合もあります。
- ・提出データは必ず各自でバックアップしておいてください。
- ・Word以外に一太郎ファイルやテキストファイルでも受け付けております。
- ・原稿のご投稿やご質問は電子メールにて、下記のアドレスへお願いいたします。

投稿先・質問先 メールアドレス：post@tenkyo.net

表紙の言葉

去り行くパンスターズ彗星 (2013年4月16日)

撮影日時:2013年4月16日3時4分

Nikon AF-S 24-70mm F2.8 (50mm相当)

Canon EOS 5DMkIII,ISO5000,露出30秒

撮影地:長野県上田市菅平高原(標高1600m地点)

3月の中旬、薄明の西の低空に1等星くらいで見え始めたパンスターズ彗星(パンちゃん=C/2011 L4)は、そのまま北上を続け、4月の上旬には約4等星でアンドロメダ銀河の近くを通過し、中旬から下旬に掛けて掛けて5等星から6

等星で秋の天の川を通過し、近日点から2か月以上経った現在でも、小さくはなっているが、大きく開いたダストの尾をなびかせ、周極星として一晩中見ることが出来る。撮影時の4月中旬には、夜明けの薄明前に山より昇って来る条件で、肉眼でもはっきりと彗星の姿が捉えられた。撮影した写真から、肉眼で見た感じに近い写真を選んでみた。薄明中に青い空に溶け込む姿を見ながら、去り行くパンちゃんを惜しむと共に、これからのアイちゃん(アイソン彗星)への期待が膨らんでくる。

撮影と文：大西浩次